

いろいろにゆうすがありまして

やぶやぶにゆうすの感想、大藪保険への意見をお寄せください。

office@yabuyabu.com

コロナ感染者S氏が語る ホテル療養生活

弊社のお客様であるSさん（東京都在住）が1月に新型コロナウイルスに感染し、ホテル療養を経て無事に回復されました。その体験談を本誌に掲載させていただきます。

Q 感染までの経緯は？

A 数日前に訪れた床屋さんから「担当した者が発熱した。体調はいかがでしょう？」と電話を受けた。Sさんとその担当者はお互いにマスクをつけた状態だったので大丈夫と思ったが、念のため家族と食事・寝る場所を分け接触しないようにした。翌日その担当者が陽性であったこと、Sさんは濃厚接触者には当たらないと説明を受けた。ただ、Sさんは家族との接触を回避する生活を続けることに、するとその一日後の夜中に37.0℃を超える発熱があった。すぐに24時間検査ができるという病院に予約を入れて検査を行い、その日のうちにSさんも陽性であることが分かった。

Q 症状は？

A 最初の発熱から数日は37.5℃未満であったが、倦怠感・体のだるさはひどく、なかなか寝付けなかった。ホテルに入所したのが発熱から5日目だったが、その日から38.0℃を超える発熱と、匂いがわからなくなった。

Q よくホテルに入所できましたね？

A 保健所に連絡をした際、隣に住む娘さん夫婦が医療従事者だと話したことが入所につながったのではないかと、同居と同等の接触である

Q ホテル療養の内容は？

A 医師・看護師が常駐しているが、直接会うことはない。看護師さんが部屋の電話の様子を確認してくれて、高熱が出た場合には頻度が多くなる。それでもSさんは看護師さんが親身になってくれていると感じ心強かった。また、薬は市販の解熱剤を渡され発熱時に飲むという対処療法だった。

Q ホテルの設備は？

A 入所日の朝にワゴン車が自宅前まで迎えに来てホテルまで送り届けてくれた。ホテルの客室ではテレビ、Wi-Fi、湯沸かしポットが利用できるが、客室の外の設備（自動販売機など）は撤去されていた。また、エレベーターは食事の時間のみ動くように設定されている。

Q 食事はどんなもの？

A 一般的な宅配弁当のようでした。朝はサンドイッチなどの軽食、昼と夜は様々なメニューが出た。また、2日に1回ぐらい老舗料理店の味にこだわった弁当が出るローテーションだったようです。飲み物は毎回、500mlのお水のみ。

Q 退所する条件は？

A 37.5℃未満が3日続いたら、翌日に退所。退所と入所は1フロアごとに管理され、そのフロアが全員退所となつてからフロア全体の消毒を経て新たな入所者を

入れていく、実際の使用率は客室全体の半分程度ではないかとのこと。

Q もし入所するようになったら持ち込んだ方がいいものは？

A 娘さんのアドバイスで加湿器を持ち込んだのですが、とても役立ったとのこと。どの繊維毛活動を活性化させるには適度な湿度が重要です。また、食事ではお水しか支給されなかったため、スープや紅茶を後日ご家族に差し入れてもらったとのこと。それから10日以上寝泊まりとなるので枕は持ち込んだ方が快適だったかな、とのこと。

Q 退所後の生活はどうですか？

A 医師からは退所しても1か月間は体温を測るように言われており、37.5℃を超えたら保健所に連絡することになっている。Sさんは念のため、退所後一週間程度は家族と接触しないように過ごした。軽症の部類だったものの未知のウイルスということに死を意識し、怖かった。

今回の事で健康の重要性、家族の大切さ・普通の生活のありがたさを実感している、とお話されました。

Sさん、貴重な体験談をありがとうございました。



手軽さをとるか？ 補償をとるか？

このコロナ禍の中でペット保険の加入件数が増加しています。海外旅行にも行けない、飲み会も無い、「巣ごもり」状態の中、新しい家族としてペットを飼育する家庭が増えてきたためです。ペット保険もいろいろ15社が扱っています。犬、猫専門からハリネズミやモモンガ、蛇まで加入OKなど加入対象の独自性もあります。その中で注目度はペット保険の保険金のお支払いです。プラン70（10万円なら7万円という意味です。治療費の70%の補償です。）どちらもこのプランで見てください。

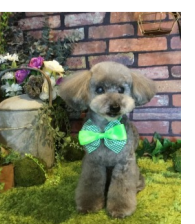
☆手軽さを取るタイプ
窓口精算が出来る。これは良いですね。病院でお支払いする時に1万円だとしたら7000円（70%）引いてのお支払いですから、まさにお手軽です。3000円の窓口支払いに、ただし、日額の制限があります。日額1万円まで手術は10万円まで年2回まで。

☆補償をとるタイプ
病院の帰りに、お家に帰ってからポストに保険金請求書を入れて投函してください。めんどくさいですか？

例として 日本の夏は暑いですよね。あなたの大事なペットが熱中症になりました。血液検査を受け、処置をしてもらいやれやれ、支払いは5万円でした。

☆手軽さを取るタイプは日額1万円まで、残りの4万円は飼い主さんのお支払いです。
☆補償をとるかタイプはそのまま70%が適用されますので5万円×70%＝3万5千円となり、飼い主さんの負担は1万5千円となります。もっとも一旦は飼い主さんのお立て替え、その後、保険金請求となります。大藪保険はどこを勧めているの？

補償を取るタイプで保険会社はアクサダイレクトです。（ペット担当は杉山編集長です。お問い合わせください。）



メママ最後の子ジジ君15歳

二重マスクのお勧め

編集長は東西線で通勤して橋、大手町、九段など多くの方がこの電車を利用していただきます。結構な密集状態になります。

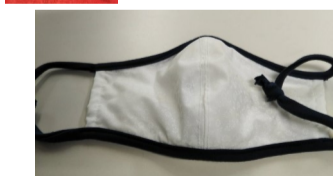
そこで対策の一つとして二重マスクを通勤中は付けておきます。私は布マスクを下に上から不織布マスクの組み合わせです。布マスクが直接肌に触れる方がお肌にダメージを与えない、不織布マスクでゴルフに行ったら肌がかさついたりという友人の体験を元に、前回このように書いていたのですが、前回のうちに書いていたようにステイホームで手作りマスクが愛用されています。絶対この方が安心だと思っていました。アメリカの感染症対策センターからの発表で二重マスクは、



和ダンスに眠っていた絹の風呂敷きで作り直した。



コンサート用に作り直しましたが、スパンコールの端切れです。とても縫いにくい針を何度も折りました。



紳士物のワイシャツでマスクに、白に地紋です。

編集後記

2月、3月は学校、各社、各団体は総会が開かれますが、今年度はコロナ緊急宣言化で、人が集まる総会も中止が多いと聞きます。弊社も所属する保険会社の代理店会の総会もオンラインで参加しました。

その翌日の深夜大きな地震があった。今回は津波が来なくて良かった。十年前の地震の余震だったというから驚きです。今後も十年位は余震があるとの事、つくづく大きな地震だったのだ感じました。当時慰問品を実家仙台に送る際、姪から娘のおムツをリクエストされました。その子も来年は中学生に、月日だけは流れていきます。私達も平日頃から備えていきましよう。感染対策も忘れずに、慌ただしい春です。

（杉山編集長）